

ちばセンセイの健康ワンポイントアドバイス

あけましておめでとうございます。昨年は台風の影響で長期間 JR が運休したり、農作物に影響が出て野菜が高くなるなど、あまり良い年ではなかったような気がします。今年は良い年であってほしいものです。

昨年のクリスマスが当番病院の担当だったのですが、大楽毛・星が浦地域はまだインフルエンザが流行っているという感じではなさそうです。冬休みが終わり、生徒・児童さん達に広がり、そこからその親に、というパターンが多いです。予防接種も大切ですが、マスク・手洗いもとても大切です。お子さん・お孫さんが学校から帰ってきたら、しっかり手洗いをさせてください。

さて今回はノロウイルスの話です。たまに新聞などで、病院や施設で集団感染をした、という記事を目にすることがあります。普通の胃腸炎のウイルスより、感染力が高いので、注意しなければならないということは間違いないのですが、感染力が強くないから注意しなくても良いということではありません。

重症化することはもちろんあるのですが、感染していてもまったく症状のない方も結構いるのです。厨房などで働いている自覚症状のない人にノロウイルスの検査をして、ウイルスが検出されたということは日常良くあることです。その人が自覚症状はなくても、その人のウイルスが他人に激的な症状をもたらすこともあります。自覚症状がないので仕事を休まなければならないとは思いませんが（会社の判断によります）、他人に移す可能性があるので、しっかり手洗い・マスクはしなければなりません。

調理を職業としない方で自覚症状のない方は、普通はノロウイルスの検査を受けることはありません。でもそのような方でもウイルスの保菌者である可能性は十分あるので、やはり普段からの手洗いはとても大切だと考えてください。

ところで、ノロウイルスの検査ですが、高齢者や乳幼児以外は保険診療では調べることはできません。当院でも検査キットはおいていませんので、どうしても調べたいという方は検査会社に依頼することになります。ただ、ノロウイルスだから特別な治療があるということではありません。ですから必ず調べなければならないということではないのです。